

2021年3月26日  
東洋埠頭株式会社  
代表取締役社長 原 匡史

### 大阪支店 危険品倉庫の増設について

このたび、大阪府大阪市此花区梅町の当社大阪支店構内に、危険品倉庫を増設することといたしましたのでお知らせいたします。

新倉庫は、危険物等の保管需要増加に対応し、作業と保管の効率を高めるため、立体自動化いたします。

当社大阪支店は、大阪港の北港桜島地区で阪神高速道路にも至近に位置しており、普通倉庫の他、消防法上の4類及び5類の危険物等をあらゆる荷姿の貨物に対応できる倉庫6棟、タンク12基を保有しております。また、一部の倉庫では危険物等の定温保管が可能です。

これらの設備と共に新倉庫の増設により、お客様の物流の効率化に一層寄与してまいります。

#### <新倉庫概要>

用途	危険物立体自動倉庫（消防法4類対応）
延床面積	1,089.59 m <sup>2</sup> （規制用途部分 998.44 m <sup>2</sup> ）
仕様	制振構造、高潮対策、非常用電源装置 防爆型スタックークレーン4基、入出庫コンベア8基
保管能力	3,312 パレット＝13,248 ドラム（ドラム換算の場合）
稼働時期	2021年11月（予定）

※危険物一般取扱所（300 m<sup>2</sup>）併設。

#### <完成予想図>

